

## 合同教育研究会議（10月13日開催）議事概要

### 1 開催日時

令和3年10月13日 13時00分～14時00分

### 2 場所

本部棟3階 特別会議室

### 3 出席者

鈴木学長、石堂副学長兼高等教育推進センター長、狩野副学長兼研究・地域連携本部長、宮野副学長兼事務局長、猪股教育支援本部長、三上学生支援本部長、橋本企画本部長、劉高等教育推進センター国際教育研究部長、福島看護学部長、高橋社会福祉学部長、亀田ソフトウェア情報学部長、高嶋総合政策学部長、川崎盛岡短期大学部長、松田宮古短期大学部長、菅原委員（学外委員：岩手大学名誉教授）

※欠席：長谷川委員（学外委員：製品評価技術基盤機構理事長）

#### [事務局]

鈴木事務局次長兼総務室長、関屋教育支援室長、鎌田学生支援室長、藤澤研究・地域連携室長、北島企画室長、高橋宮古事務局長、西川総務財務課長、八木主幹、渡部主査

### 4 会議の概要

#### 議事録確認

前回会議9月8日の議事録（議事概要）については、原案のとおり了承された。

#### 協議事項

#### （1）文理融合データサイエンス教育プログラム（案）について

猪股教育支援本部長から、資料に基づき説明があった。

委員から、文理融合データサイエンス教育プログラムの導入の経緯（資料P.6）に記載されている「Society5.0」という文言について、「Society5.0」は論者によって意味に幅があることから、記載方法を検討した方が良いとの意見があり、これに対し猪股教育支援本部長から、意見を踏まえて表現を工夫するとの回答があった。

また、学長から、日本はデータに基づく判断が少ないが、今後はどの国においてもデータによる判断が必要になってくる、全体のプロセスの整備のほか、各学部においてもデータの扱い方について検討してほしいとの発言があった。

#### （2）復興支援・防災に係る岩手県との研究協力の体制について

狩野研究・地域連携本部長から、資料に基づき説明があった。

委員から、「宮古キャンパスの会議室をサテライトとして必要に応じて使用」とは具体的にどのようなことを想定しているか、との質問があり、これに対して藤澤研究・地域連携室長から、通常の範囲で、現地でのワークを行う際の事務作業のスペースとしての利用をすることや、実際に災害があった場合には、一定期間使用する場合も考えているとの回答があった。

また、学長から、身動きが取りづらいような事業にせず、防災という固定観念にとらわれない事業内容を検討してほしいとの発言があった。

これに対して藤澤室長から、災害マネジメントについて見せ方として防災と復興という分け

方をしたが、街づくりや発災後の復旧対応等、ほかの研究センターの切り口や本学の先生方の研究シーズを見ながら検討していきたいとの発言があった。

また、委員から、学生の災害ボランティアについて、学生自身の人材育成についても力を入れていただきたい、それが大学独自の取組になると思う、また、学生達はボランティア活動から自主的な活動に発展して取り組んで行くと思うので、資格取得の支援に限らず、幅広い視野に基づいた支援を行い、学生の活躍の場ができるよう進めてほしいとの発言があった。

### (3) 学長選考会議委員の選出について

鈴木総務室長から、資料に基づき説明があった。

学長から、学長選考会議のメンバーに副学長が入っていることについて、一般的に副学長は次期学長候補でもあることから見直しを検討する必要がある、執行部でも議論をするので、今後議題にあがった際は各学部からも意見をお願いしたいとの発言があった。

## 報告事項（口頭報告）

### (1) 令和2年度基盤教育科目の履修状況報告書～基盤教育アセスメント資料～

猪股高等教育企画部長から、資料に基づき説明があった。

### (2) 国際交流協定等の更新について（オストバイエルン・レゲンスブルグ工科大学）

猪股教育支援本部長から、資料に基づき説明があった。

### (3) 令和3年度岩手県立大学の就職内定状況（9月末現在）について

三上学生支援本部長から、資料に基づき説明があった。

### (4) 令和4年度部局個別計画策定に係る学長による学部等ヒアリングの実施について

橋本企画本部長から、資料に基づき説明があった。

学長から、来年度実施したいことやそれに関する学部の要望を是非話してもらいたいとの発言があった。

また、委員から、資料の提出期限について猶予が必要である旨意見があり、これに対して橋本企画本部長から、必要に応じて対応する旨回答があった。

### (5) 県から大学に対する意見への対応等について

橋本本部長から、資料に基づき説明があった。

## 報告事項（資料報告）

### (1) 令和3年度全学FD・SDプログラム第1回高等教育セミナー開催結果について（報告）

### (2) 令和4年度総合型選抜（第1次選考）選抜結果について（報告）

### (3) 令和4年度大学院入試（看護学研究科、社会福祉学研究科、総合政策研究科第1次募集）選抜結果について（報告）

### (4) 令和4年度編入学試験入学手続き結果について

### (5) 「2021年いわて高校生小論文コンクール」審査結果のお知らせ

学長から、高校生でこんな考え方ができるのか、という感想を持った、皆さんにも是非見ていただきたいとの発言があった。

### (6) 令和3年度知的財産セミナーの開催について（報告）

### (7) 令和3年度男女共同参画研修会の実施について（報告）

### (8) 「令和3年度第5回職員衛生委員会」の結果について

(9) 「令和3年度第6回職員衛生委員会」の結果について

**その他**

狩野研究・地域連携本部長から、科研費の応募状況について速報があった。今年度の応募件数は108件であり、昨年度から6件増になっている。特に、看護学部と総合政策学部は毎年応募率が上がっているとの発言があった。

また、宮野副学長から、出退勤登録について、昨年度の監事監査において指導があったことから、改めて各所属長から登録を徹底するよう指導してほしいとの発言があった。